

平成 18 年 5 月 12 日

各 位

旭有機材工業株式会社

弊社製品（配管材料）でのアスベスト部材の使用状況について

弊社の製品（フェノール樹脂成形材料）におけるアスベストの使用状況については既にお知らせいたしましたが、その後の調査で判明した製品における使用状況を下記のとおりお知らせいたします。

記

弊社の配管材料製品のなかでアスベストが関係する部材を使用していたことが新たに確認された製品を表 1 と表 2 に示します。

現在生産あるいは販売しているこれらの製品にはいずれもアスベスト部材は使用していません。

また、これらの製品は通常の使用には全く問題はありません。

表 1. シート部品として使用していたアスベスト部材

製品名	タイプ	使用箇所	使用時期	石綿の種類
ゲートバルブ	ロングステム式	バルブと保護管の間のシート	～平成元年 5 月	白石綿
バタフライバルブ (75 型)	ロングステム式	バルブと保護管の間のシート	～平成元年 5 月	白石綿
		保護管とギアボックスの間のシート		
アルファルファールバルブ	全	ボディーと蓋を固定するボルトの下に敷かれているシート (ワッシャー 50～100A)	～平成 17 年 6 月	白石綿

表2. アクチュエーターでアスベスト部材を使用していた機種

機種	使用部品	使用時期	石綿の種類・含有率
LTKD LTMD	ブレーキライニング 三相誘導電動機 0.1kW～3.7kW	～平成12年6月	白石綿・50～60%
	ブレーキライニング 三相誘導電動機 5.5kW～15kW	～平成15年7月	白石綿・30～40%
SRE	ブレーキライニング 三相、単相電動機 20W、50W	～平成1年6月	白石綿・含有率不明
	電磁ブレーキ 三相電動機、100W	～平成15年10月	白石綿・40%
LTKD LTMD BRF	ハンドルスリップ ライニング	～平成5年1月	白石綿・50%

以上

【お問合せ先】

旭有機材工業株式会社 管材システム事業部 事業企画管理部 (TEL 03-3254-7226)